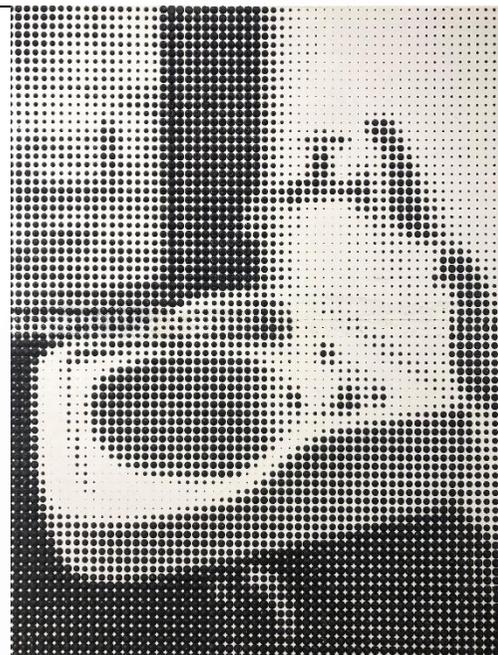


▼ SUZUKI Tôsei



「Japanese Blue 《私》」 1620×1120mm 和紙 岩絵具 水干絵具 胡粉 膠



「washbasin」 410×530mm 木製パネル アクリルメディウム 砂鉄 土 2025

▼ TAKAHASHI Yuriko

▲ KURIHARA Miu

AMADARÉ 2025

17 - 25. Mai. 2025

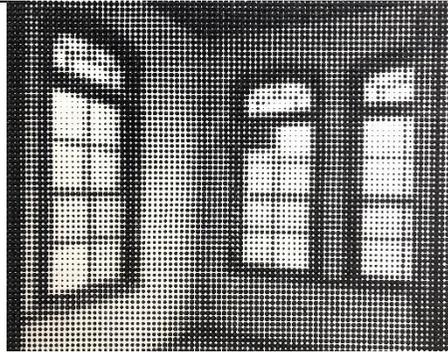
GALERIE SUIRAN



「窓」 1620X1303mm キャンバス 油絵具 2024



「Japanese Blue L-1」 300×220mm 和紙 水干絵具 胡粉 膠 鈴木藤成作



「three windows」 410×530mm パネルにアクリル樹脂 砂鉄 土(旧吉池医院) 栗原巳侑作



「興味」 F6 キャンバス 油絵具 高橋侑子作

2025 年画廊企画 PART5

アマダレ 2025 鈴木藤成・栗原巳侑・高橋侑子

2025 年5月17日[土]–25 日[日] am10:30-pm 7:00 (火曜 20 日休廊)

「アマダレ」グループ展主旨

芸術の世界は必ずしも結果を伴うものではないが、たとえ結果がどうであれ描き続けていこう彼等。一つの方向を向き描き続ける作業は、雨だれが石を穿つ様と重なり ときには「描くべき意味」を飛び越えていく。描くことが思考を超えた時にしか見せることができない世界がある。私は芸術のフィールドにそんなプレイヤーに立ってほしい。またアマダレは「！」の別名で あることから彼らが自分の世界を求めた中で見つけた「！」を僕らにも見せる機会になってほしい。

長沢明

アマダレ 2025 作家略歴

鈴木藤成 SUZUKI Tôsei

2001 山形県米沢市生まれ/'23 東北芸術工科大学日本画コース卒業/「DOUBLE ANNUALE 2023 学生選抜展～反応微熱 これからを生きる力～」(国立新美術館・東京)/「タイムトリップ・アンド・ミックス」白河神社周辺/'24 山形ビエンナーレ 2024/「Coincidence Magic Square 奇遇の魔方陣」/'25 DOUBLE ANNUAL 2025「アニュラスのじゃぶじゃぶ池/omnium-gatherum」(国立新美術館・東京)/東北芸術工科大学大学院修士課程複合芸術研究領域修了/その他

栗原巳侑 KURIHARA Mi

1999 前橋市生まれ/'21 平成美術:うたかたと瓦礫 1989- 2019(京都市京セラ美術館)/'23 東北芸術工科大学洋画コース卒業/ ニュー・ドライブ・マウンテン(最上川美術館・真下慶治記念館 村山)/SHIBUYA STYLE vol.17(渋谷西武)/'24 芸術祭「庄内 風と土の美術館～アート&マルシェ～」(酒田市美術館)/'25 東北芸術工科大学修士課程複合芸術領域修了その他【受賞歴】第13 回西会津国際芸術村公募展青少年の部大賞山形市買上げ賞/ブレイク前夜賞 Q1 賞/その他

高橋侑子 STAKAHASHI Yuriko

1998 北海道生まれ/'23 東北芸術工科大学洋画コース卒業最優秀賞/'23 「ニュー・ドライブ・マウンテン」(最上川美術館・真下慶治記念館)/「DOUBLE ANNUAL 2023 反応微熱-これからを生きるちから-」(国立新美術館)/ Idemitsu Art Award 2023」グランプリ(国立新美術館)/'24 「TOHOKU⇒TOKYO ART 展 vol.1」LOVUS Gallery 原宿/('25 東北芸術工科大学大学院修士課程修了/「第 60 回記念 昭和会展」昭和会賞(日動画廊)/その他



群馬県前橋市文京町 1-47-1 〒371-0801
TEL 027-223-6312(代) FAX027-221-5909
E-mail.suiran@suiran.com URL http://suiran.com

このグループ展は 10 年前に、東北芸術工科大学日本画領域の教授であり自身も異彩を放つ日本画家として活躍する長沢明氏が、この画廊翠巒で個展を開催した縁から実現した、当画廊と長沢明氏による東北芸術工科大学大学院日本画領域を修了又は在籍する、今後の制作に期待を寄せる若手作家の選抜によるグループ展として始まりましたが、今回第 11 回目の展覧会からは日本画領域に限らず絵画領域全般を対象とし「彼らの溢れんばかりの才能の表現を発表する機会を企画画廊で提供したい」との思いから実現したグループ展「アマダレ」。多くの美術支援者の優しくも 暖かいご批評、ご高覧を賜われれば有り難くご案内申し上げます。
画廊主 梅津宏規